

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
7/3	ハロープラザ	企画部	車座談議について	車座談議の予算が1千万円となっているが、市全体で15地区の車座談議があるとすると、少なすぎないか。	総合政策室	ようやく各地区で車座談議の組織ができあがってきたところで、現在は、各地区でどのような事業を行っていくか検討をしている状況。そのため、市では各地区の具体的な事業の内容がまだ未定なため、今年度は1千万円の予算を計上した。今後各地区で様々な事業を行っていくと思うので、それに伴い、予算額なども検討していきたい。
7/3	ハロープラザ	企画部	地上デジタル放送について	①現在、市内で地上デジタル放送を受信できない地域はどのくらいあるのか。また、それらについてどのような対応を取っているのか。 ②関谷・遅野沢臺沼・金沢の三組合で歩調を合わせて対応を協議していこうという話が出ている。アナログ放送が終了するまでにはまだ時間があるので、時期をみて市とも協議をしていきたい。	企画情報課	地上デジタル放送はUHF方式で送信されるため、現在VHF方式でテレビを受信している地域(塩原地区)やVHFで受診している地域でも電波状況の悪い高林の一部、寺子などは影響が出る。数にすると約2500世帯(内、約2100世帯は塩原地区)に影響がでる。地上デジタル放送は国策であるため、国が何らかの対応をすべきと考えている。今年4月に初めて国が対応策を示した。内容は受信施設の整備などの経費を国が1/3を補助するもので(残りは市1/3、地域1/3※)、共聴組合で行う場合が対象となり、個人で行う場合は除かれる。対策として各学校や市の施設を繋ぐネットワーク網を利用することも、1つの手段として考えられるが、どのような方法が一番良いのか、各共聴組合とも今後検討をしていく。 ※補助対象額は、費用から35000円(各世帯ごとのTVチューナーの取り替え費用相当分という考え方)×世帯数を差し引いた額になる。
7/3	ハロープラザ	企画部	光通信網の整備について①	電話の局番が35の地区のみ光ファイバーが設置されておらず、光通信サービスが利用できない。NTTに話をしても全く取り合ってくれない。市は、市民の不公平感を払拭する必要があると思うが、どのように考えているか。	企画情報課	整備については民間(NTT)で行うものと捉えている。市内の整備状況については、西那須野地区はほぼ完了、黒磯地区については現在整備を進めている。また塩原地区のうち32局の地域は既に光通信がはいており、その他の地域についてもNTTに対して要望を行っている。 公共ネットワーク整備事業については、学校などの市の施設を光通信網で繋ぐというものだが、このネットワークをNTTに貸し出し、採算のとれない地域に光通信網を整備するという考えも無くはないが、現実としては難しいと考えている。

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
7/3	ハロープラザ	企画部	光通信網の整備について②	那須塩原市は広い市だが、人口の集中している場所にはNTTも採算がとれるので積極的に光通信網を整備している。しかしそこから離れている郊外に住んでいる人たちにこそ、市街地に住んでいる人たちと同じ情報をタイムリーに得るために情報ネットワークの整備が必要なのだと思う。市でもそのことを解ってほしい。	企画情報課	要望として承る。
7/3	ハロープラザ	教育部	小学生の自転車安全運転大会について	小学生の自転車安全運転大会の地区予選会について、新市になってからは予選会が開催されておらず、昨年も懇談会で要望を出したが、今年も予選会が開催されなかった。今年は大田原地区の予選会に出させてもらったが、来年はぜひ那須塩原地区の地区予選会を開催してほしい。那須塩原警察署に話をしたところ、「地区予選を開催しても良いが、各学校で欠場などの対応を取られると、開催できるものもできなくなってしまう」と言われた。できれば、教育委員会などから各学校に、このような大会になるべく参加をしてもらうように指導してもらえないか。	学校教育課	6月の市内の小中学校校長会で、安全運転大会予選会の必要性を伝えてある。学校としても、生徒児童の自転車の事故などがあるため、予選会の必要性を感じながらも、大会の時期が学校行事の多い時期に当たるために参加を見送ってきた経緯があった。しかし教育委員会としても再度交通安全大会の必要性を学校に説き、警察や関係機関と連絡調整をとりあい、来年度に大会を開けるように努力していきたい。
7/3	ハロープラザ	教育部	小学校の体力比較について	市内の小中学校児童の体力比較はしているのか。	学校教育課	体力測定については、県の主管で行っている。県・那須地区・市の平均は出すことができるが、現在は出していない。

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
7/3	ハロープラザ	教育部	小学校のプールについて	プール設備のある小学校が少ない。塩原地区でもプールのある学校は金沢小学校のみで、B&G海洋センターや金沢小のプールを他の学校が順番に利用している状況。そのため、水泳の時間が1シーズンでわずか3～4時間しかない。水泳は子ども達の体力を鍛えるのに適しているスポーツなので、水泳の時間を多くできるように、学校にプールの設置をお願いしたい。特に関谷小学校では、合併前から要望をしていたが、下水がなく排水できないので要望が却下された経緯がある。しかし近年区画整備により下水が整備されたので、ぜひ関谷小学校にプールを設置してほしい。	教育総務課	市としても、プールが不足していると認識している。現在、学区審議会を立ち上げ、市内の小中学校の適正配置について検討をしている。20年度に答申が出るので、その結果をふまえて、プールなどの学校施設の整備についても検討していきたい。
7/3	ハロープラザ	建設部	横林小学校の通学路について	横林小の通学整備計画を実現してほしい(道路の拡張など)	塩建設課	県道の拡幅について、県に依頼をしている。
7/3	ハロープラザ	建設部	横林小学校の通学路について	県に道路の拡幅などを依頼する場合、具体的な期日などを定めて依頼しているのか。具体的にいつから工事などをしてくれるのかを示してもらえると、地域としてもありがたいのだが。	塩建設課	予算や地権者などの関係もあり、依頼をする段階で期日を定めるのは難しい。県には早急に対応してもらうように依頼をするしかないので、ご理解いただきたい。
7/3	ハロープラザ	建設部	横林小学校の通学路について	歩道の設置については以前から地区の総会などでも取り上げられ、行政に要望を出しているが、土地の確保の問題などで、いっこうに進んでいない。しかし産廃の大型車が通るとなると、歩道の確保は緊急の課題でもあり、もし土地の確保が無理なら、道路に併設されている水路は水の流れも速く、落ちると危険なので、それにふたをして歩道にすることができないか。	塩建設課	県に対して、早急に整備をしてもらうよう要望していく。

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
7/3	ハロープラザ	産業観光部	市営施設での市民優待サービスについて	旧塩原町では、「町民パスポート」というものを発行し、町民であれば、町の施設(大吊橋や箱の森など)を利用する際に入場料などの無料サービスを受けることができたが、このパスポートは新市で使えるか。また、使えないのなら同様のサービスがあるのか。 (再質問) 市民はこのようなサービスが受けられるということ、あまり知らないのではないか。せっかくこのようなサービスがあるのに、市民にあまり周知されていないのでは、サービスを行っている意味がない。もっとPRをすべき。	塩観光課	大吊橋では、免許証などで市民ということが証明できれば、入場料が無料になる。 【塩原支所長】 町民パスポートは新市が誕生した時点で廃止になっている。しかし大吊橋や他の施設でも、市民であることが証明できれば、入場料などの免除・減額などのサービスは受けられる。 (再質問に対する回答) 合併直後に何度か広報誌などでPRをしたが、まだまだ周知不足だと感じている。今後機会をみて周知をしていきたい。
7/3	ハロープラザ	産業観光部	文学碑の取り扱いについて	かつて塩原温泉には多くの文豪たちが訪れ、その影響で数多くの文学碑が街のあちこちにある。しかしそれらの文学(碑)が、主要産業の観光にあまり結びついていないというのは残念に思う。昨年オープンした「塩原温泉湯っ歩の里」の敷地内にも3つの文学碑があるが、施設の案内看板やパンフレットなどには碑についての記述はなく、忘れられているような存在になっている。そこで、湯っ歩の里のような大型の公共施設の案内看板やパンフレットに、文学碑の存在を記載してPRをすれば、文学が観光と結びつき、新たな観光資源として見直されていくのではないかとと思うがどうか。	塩観光課	文学と観光の結びつきについて、どのようにするのがよいのか観光協会をはじめ、関係機関と協議をしていきたい。
7/3	ハロープラザ	生活環境部	赤田霊園について	一区画の値段はどのくらいか。	西生活環境課	現在では30万円の半ばくらいと考える。しかし原価計算や、ほかの状況の確認、また、造成などもしていないので流動的で、詳細は今後決定していくことになる。年度内には広報を通じてお知らせしていきたい。

日付	会場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
7/3	ハロープラザ	生活環境部	広域第2期ごみ処理施設について	広域第2期ゴミ処理施設の建設予定場所はどこか。またそこにゴミを搬入する場合のルートはどのようなものか。 もし、接骨木街道(県道折戸西那須野線)を搬入ルートとした場合、道も狭く子ども達の通学にも危険を及ぼしてしまう。搬入ルートについては、できれば関谷を回るルートか、新たに道路を作り、そちらを搬入ルートとしてほしい。	塩生活環境課	場所は蛇尾川横断道路の山に向かって右側の奥に建設予定。搬入ルートは、ゴミの収集地区によって変化するので、現在検討中。 接骨木街道(県道折戸西那須野線)については、道幅が狭く歩道もないので、子ども達が心配との意見も聞いているので、それらをふまえて搬入ルートをにについて検討していきたい。
7/3	ハロープラザ	生活環境部	市営バス路線について	高齢化が進み、地区内でも車の運転ができないために外出するのも困難な人が出てきている。タクシーを使うという手もあるが、負担も大きい。できれば「村長道路(市道関谷横林線)」にバスを通してほしい。	塩生活環境課	10月から新しい路線が開通するが、村長道路にバスを通す予定は今のところない。バスを運行するには経費もかかるので、今後、運行形式の改善なども含めて検討していきたい。
7/3	ハロープラザ	生活環境部	男女共同参画について	今回のような市政懇談会などの中で、市の主要事業などの説明の中に男女共同参画についての言葉は出てくるが、配布される資料にはそのような記載がされていない。できれば男女共同参画についても、文章という形で標記してもらいたい。	本生活課	資料に記載されていないのは、男女共同参画関連の事業がないから記載していないのではない。今回の資料には予算の多い事業などを掲載しているので、男女共同参画関係の記載がなかっただけで、男女共同参画については全ての分野に関連のあることであり、市としても重要課題として取り上げている。関係する条例も策定され、組織の見直しなども今後努力していきたいと考えているのでご理解いただきたい。

平成19年度 市政懇談会意見・要望

本＝本庁(黒磯)、西＝西那須野支所、塩＝塩原支所

日付	会 場	所属部	項目	意見・要望	担当課	懇談会での回答
7/3	ハロープ ラザ	総務部	消防コミュニティセ ンターの整備につ いて	資料では中塩原地区となっているが、本来な ら遅野沢・藁沼地区が先だったのではない か。	塩総務課	消防詰め所の整備の順番は、施設の老朽化の関係から、「遅野沢・ 藁沼」、「中塩原」の順になっている。遅野沢・藁沼地区では施設を 立てる土地の形状や広さに問題があったので、今年予算編成をす るまでに間に合わず、次点となる中塩原地区の予算を計上した。し かし、最近、遅野沢・藁沼地区で新たに土地が見つかったため、もし 今年度中に工期などが間に合うようであれば、遅野沢・藁沼地区を 優先的にしていきたい。